年間授業計画　新様式例

高等学校 令和６年度（2学年用） 教科　　芸術　　科目 工芸Ⅱ

教　科：芸術　　科　目：工芸Ⅱ　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　2 学年　3 組～　6 組

教科担当者：（）

使用教科書：（ 工芸Ⅱ(日本文教出版)）

教科　芸術（工芸Ⅱ）　　の目標：

【知識及び技能】　諸資料から必要な情報を適切かつ効果的に収集し、作品を明瞭・的確にまとめる**技能**を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】　作品の課題を設定し、その解決に向けて考察・構想して作品を効果的に**表現**する力を身につける。

【学びに向かう力、人間性等】　より高い作品の**完成**を視野に、課題解決の過程を振り返って改善しようとする主体性を身につける。

科目　工芸Ⅱ　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
諸資料から必要な情報を適切かつ効果的に収集し、作品を明瞭・的確にまとめている。	作品の課題を設定し、その解決に向けて考察・構想して作品を効果的に表現している。	より高い作品の完成を視野に、課題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現 立体	表現 平面	鑑賞	評価規準	知	思	学	配当時数
1学期	授業オリエンテーションにおいて授業準備を行う.	ワークシート記入	○	○	○	①②③ワークシート記入	○	○	○	2
	身体尺度を元にしたお箸の制作を通して図面の基礎と木工加工技術を学ぶ。	鑑賞、ワークシート・一咫半のお箸制作	○	○		①作品を的確にまとめる技術力 ②作品を効果的に表現する力 ③授業態度	○	○	○	4
	金属の特性を理解し、鋳造技法を用いたオリジナルデザインの指輪を考案、制作する。金属加工法（やすり掛け、研磨等）を実施で理解する。	鑑賞、ワークシート・鋳造作品制作	○	○		①作品を的確にまとめる技術力 ②作品を効果的に表現する力 ③授業態度	○	○	○	8
2学期	藍染め液を用いた染色を行い、ハンカチを染め、染色技法を学ばせる。図案についての考察や自然物から作る染め液の効果的な発色の原理について学ぶ。	鑑賞、ワークシート・染色作品制作	○	○	○	①作品を的確にまとめる技術力 ②作品を効果的に表現する力 ③授業態度	○	○	○	6
	日本の伝統的な文様を理解し、ワークシートを用いて学びを深める。また、着物の型紙を使い、伝統文様を用いた着物のデザインを行う。	鑑賞、ワークシート、着物のデザインボード	○	○	○	①作品を的確にまとめる技術力 ②作品を効果的に表現する力 ③授業態度	○	○	○	14
	木材の特質と色の配置、形のムーブメントを理解させ、寄木細工について学び、オブジェ制作を行うことで、魅力的な素材感のある木製オブジェを制作する。	鑑賞、ワークシート、寄木オブジェ制作	○	○	○	①作品を的確にまとめる技術力 ②作品を効果的に表現する力 ③授業態度	○	○	○	10
3学期	七宝焼きの技法を学び、参考作品を鑑賞後、オリジナルペンダントを制作する。	鑑賞、ワークシート、ペンダントトップ	○	○	○	①作品を的確にまとめる技術力 ②作品を効果的に表現する力 ③授業態度	○	○	○	8
	革工芸で、生き物の皮を用いた作品をデザイン・加工し、実際、日常で使用に耐えうる作品を制作する。	鑑賞、ワークシート、革小物作品	○	○	○	①作品を的確にまとめる技術力 ②作品を効果的に表現する力 ③授業態度	○	○	○	6
	工芸について、1年間の振り返りを行う。展示作業や鑑賞を通して、学びを深める。	鑑賞、レポート制作。	○	○	○	①作品を的確にまとめる技術力 ②作品を効果的に表現する力 ③授業態度	○	○	○	2 合計 60